天竜川・浜名湖地域合併20周年

新たな時代につなぐ 静岡県西部地区産業界

これからも もっと ずっと いわた 20 20th Anniversary IWATA CITY

合併20周年の浜松市

オートバイ文化を発信

静岡県西部地区の政令指定都市である浜松市は今年、2005年7月の市町村合併から20周年を迎える。旧浜北市や天竜市のほか9町村と合併し、人口約80万人を擁する都市として発展を続けてきた。モノづくり産業を基盤に音楽やモビリティー分野にも力を注ぎ、地域経済のけん引役を担っている。一方、隣接する磐田市も05年4月に磐田郡4町村と合併して新たな市政がスタートしてから20年を迎えた。サッカーや農業をはじめ、多様な産業が息づくまちとして歩みを重ねている。11月7、8日には「産業振興フェアｉｎいわた」が開催され、同地区の企業や団体が一堂に会し、産業の力と未来を発信する場となる。

浜松市は1911年（明44）7月1日、面積8・66平方キロメートル、人口およそ3万7000人の市として誕生。明治から大正時代にかけて、綿織物、楽器、製材などの産業に支えられ順調な発展を遂げてきた。戦後から65年（昭40）にかけ周辺の1町18村との合併で、市域を大きく拡大するとともに、東海道新幹線、東名高速道路をはじめ、国道1号バイパスや都市計画道路などの整備が進み、現在の都市の骨格が形成された。

2005年7月1日に、浜松、浜北、天竜の3市、春野、佐久間、水窪、細江、引佐、三ケ日、雄踏、舞阪の8町、龍山村が合併し、新しい浜松市が誕生した。人口は県内最多の80万人超となった。07年に政令指定都市に移行し、昨年は行政区を7区から3区に再編するなど変化を続けている。

産業面では同市出身の本田宗一郎氏が木造バラックに本田技術研究所を設立し、日本初の原動機付き自転車やオートバイを生み出した。今日ではオートバイ誕生の地として、世界に向けたバイクカルチャーの発信地となっており、海や川、湖、山などツーリングに最適なロケーションを誇る。産業と文化を盛り上げるため、同市では03年から毎年「バイクのふるさと浜松」と題する大規模なイベントを開催している。今年の「第23回バイクのふるさと浜松２０２５」は12月6、7日に開催予定。会場の浜松オートレース場にはＭＯＴＯ―ＧＰマシンや最新モデルが並ぶ。国内外のバイク販売や乗車体験、メーカーのＰＲステージなどが開催される。全国からバイカーが集まり、「これからバイクに乗りたい人」も楽しめる催しとなっている。

バイクを鑑賞する来場者

夜の開催は初となった軽トラ市

磐田市、多彩な記念事業

2005年4月1日、旧磐田市を中心に、竜洋町、豊田町、福田町、豊岡村が合併し、現在の磐田市が誕生。今年4月に市制施行20周年を迎えた。産業面では、2輪車や楽器、金属加工などに関連する企業が立地し、工業が市内経済の中核をなす。また農業・漁業では、いわた茶、温室メロン、白ネギ、海老芋、遠州灘のしらすなど、地域資源を生かした生産が盛んだ。さらにサッカーJリーグのジュビロ磐田を擁し、地域スポーツのイメージ向上と地域の一体感醸成にも大きな役割を果たしている。

同市は市制20周年を記念したさまざまな催しを実施している。10月25日にはJR磐田駅前の商店街ジュビロードで「みんなで軽トラ市いわた駅前夜市」を開催した。昼開催は59回続く定番だが、夜の開催は初めて。来場者はいつもとは違うライトアップされた雰囲気を楽しんだ。

周年記念事業は年明けも続く。「みんなでお祝い！しっぺい大感謝祭」をらぽーと磐田で26年1月18日に開催する。同市イメージキャラクターの「しっぺい」とこれまでしっぺいの誕生会で同市へ来た県外キャラや、コラボ企画で共に活動したキャラなどを招待し、一般来場者と触れ合う。

2月28日からは「Ｏｕｔ ｏｆ ＫｉｄＺ ａｎｉａ ｉｎ いわた」と題し〝子どもの職業体験イベント〟をアミューズ豊田で初開催する。同市ならではの仕事を約30種類用意し、子どもたちは興味があるものを選んで体験できる。未来を担う次世代に向けた取り組みとなっている。

市制20周年に合わせイメージキャラ「しっぺい」の誕生会も大規模に開催

産業振興フェアあす開催

固有技術を他分野へ

磐田市と磐田商工会議所、磐田市商工会は、11月7、8日に市内のアミューズ豊田で産業展示会「第15回産業振興フェアｉｎいわた」を開催する。「次世代技術で産業構造を転換」をテーマに190社・団体が出展する。うち初出展は70社となる。

各社が光技術やデジタル技術、固有技術を生かした次世代輸送機器・農業・医療分野への進出、社会課題解決への参画拡大に向けた取り組みを披露する。入場は無料。

前回の2024年開催時に引き続き、広域連携を重視した。首都圏や長野県、愛知県、岐阜県など静岡県外から50社が出展する。

今回はメインアリーナにレトロフィットゾーンを設置した。スピンドル製作や工作機械部品製造の大弥精機（磐田市）、スピンドルオーバーホール・ボールネジリペアを手がける牧田技研（浜松市）などが出展する。

多くの来場者が訪れた24年の産業振興フェア